

横浜市民ギャラリーコレクション展 2023

描きたい風景

Scenery That Inspires Artists



三橋兄弟治《教会の見える風景》1939年 水彩、紙 74.0 × 57.0cm

2023年 2/24 |金| ~ 3/12 |日|

10:00~18:00(入場は17:30まで) 入場無料 会期中無休

横浜市民ギャラリー 展示室1、B1

主催:横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)





入江正巳《華虹門》 1973年 紙本着彩 81.0×101.0cm



櫻庭彦治《横浜・山手(外人墓地と港)》 1963年 油彩、キャンバス 111.8×161.3cm



添田定夫《春光の横浜港》 1988年 油彩、キャンバス 97.2×130.2cm



山崎秀夫《くらやみ坂》 1979年 鉛筆、水彩、紙 35.2×27.2cm



相笠昌義《山下公園の日曜日》 1988年 エッチング、アクアテント 30.0×73.9cm

Scenery That Inspires Artists
描きたい風景

横浜市民ギャラリーコレクション展2023

横浜市民ギャラリーの約1,300点の所蔵作品は、1964年の開館以来、企画展や国際展等の機に収蔵されたものです。本年は「描きたい風景」と題し、横浜を中心に国内から国外まで、実際の風景をもとに描かれた作品にスポットを当てます。アーティストはどのような風景に心を惹かれ、創作意欲を掻き立てられたのでしょうか。3つのセクション—「描きたい『横浜』—山下・山手エリア」「スケッチで描く街」「旅人のまなざし」により、横浜らしさあふれる風景や日常の街角、異国の旅先で出会った景色を描いた油彩、水彩・素描、版画などをご紹介します。アーティストと視点を共にしながら、散歩や旅を楽しむようにお楽しみください。あわせて、横浜を描いた日本画家・宮本昌雄の特集展示を行うほか、クラウドファンディングのご寄附により修復が実現した作品2点(三橋兄弟治《教会の見える風景》1939年、柴田善登《山下公園の五月》1969年)を修復後初披露します。

* 会場内では本展にあわせて収録した収蔵作家・相笠昌義のインタビューを上映します。

関連イベント

おしゃべりステーション@コレクション展
2月26日|日|、3月4日|土|各日13:30~15:30

作品を見て感じたことを鑑賞サポーター(ボランティア)とお話しませんか?
おすすめ作品の紹介も随時行います。
会場: 1階展示室前スペース、展示室1・B1
参加無料、申込不要

学芸員によるギャラリートーク
3月4日|土|11:00~11:30

学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。
会場: 展示室1・B1
参加無料、申込不要

ハマキッズ・アートクラブ
「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」
3月5日|日|10:30~12:00

コレクション展や作品収蔵庫などを学芸員とめぐります。おみやげミニワークショップも。
対象: 小学3~6年生 定員: 8名(抽選)
参加費: 1,000円 事前申込制(詳細は当館ホームページに掲載)
申込締切: 2月14日|火|必着



電車でのアクセス

JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
京急「日ノ出町駅」から徒歩8分
※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。



バスでのアクセス

市営バス103・292系統「戸部1丁目」野毛坂から徒歩2~4分
市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分
市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分



送迎車サービス

お身体の不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎車サービスです。
桜木町駅東口タクシー降車場看板付近③に送迎車が停車します。
運行スケジュールや定員等は当館ホームページをご覧ください。



駐車場

有料、予約制 [予約専用TEL 045-315-4440] 1週間前から受付

*新型コロナウイルス感染拡大状況等により、展覧会および関連イベントに変更が生じる場合があります。ご来場前に必ず当館ホームページまたは電話で、最新の情報をご確認ください。

横浜市民ギャラリー

〒220-0031横浜市西区宮崎町26-1
TEL 045-315-2828
FAX 045-315-3033
<https://ycag.yafjp.org/>

